

単元名 **すごいで住田！計画を立てよう**

(第 1 単元)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○3年生の学習を生かし、私たちの町、住田町に関心をもち、1年間の学習の見通しをもつことができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○1年間の学習の見通しをもとに、私たちの町住田町への関心をさらに広めることができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○
	D【自律的活動に関する資質能力】	○

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・3年生で学習してきた「住田のすごい！」のほかに、お年寄りや気仙川、先人の「住田町のすごい！」があることを気付いている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・3年生の学習をもとに、自分にとって価値のある課題を見出したり、4年生で探究してみたいことについて考えたりしながら、一年間の探究活動の見通しをもっている。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	
	3 ☆提案・発信する力	
	4 ★好奇心・探究心	・ふるさと住田町のお年寄りや気仙川、先人に自発的な関心を向け、それを自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わろうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	
C 関人する関係形成能力に	1 ☆伝え合う力	
	2 ☆協働する力	
	3 ★他者受容	
D 関自律的活動に関する資質能力に	1 ☆感じ取る力	
	2 ☆創出する力	
	3 ★自己肯定感	



単元名 **すごいぞ住田！人にやさしい町**

(第 2 単元)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○お年寄り大切にしたいという思いをもち積極的に関わりながら、地域のお年寄りについて理解を深めることができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○高齢者が自分たちと共に暮らしていることの意味を考えるとともに、地域の一員として高齢者のために自分ができることを考え表現することができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○高齢者との交流や体験活動を通して、高齢者の感じ方や考え方に気付くとともに、高齢者のために行う活動を友達と協働して行うことができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○高齢者と関わることに関心をもち、自分たちの活動を振り返りながら主体的に探究的活動に取り組むことができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・住田町の高齢化の状況やその福祉の取り組みなどについて知り、キャップハンディー体験をもとにお年寄りやハンディのある方と積極的に関わりながら、地域の福祉について理解を深めている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・身近なお年寄りやハンディのある方に関わることから課題を見出し、課題解決の計画を立てて取り組もうとしている。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	・お年寄りやハンディのある方を大切にするために、お年寄りやハンディのある方との接し方などについて比べたり、関係付けたり、条件付けたりして多面的に調べながら、よりよい考えを見出そうとしている。
	3 ☆提案・発信する力	・捉えたお年寄りやハンディのある方との関わり方が、よりよく伝わるように、まとめ方を工夫し、発信しようとしている。
	4 ★好奇心・探究心	・お年寄りやハンディのある方に関心を向け、お年寄りやハンディのある方と関わることを自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的に関わろうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	・お年寄りやハンディのある方と関わる上で、自分のやるべきことをしっかりと行い、自分にとって難しいと思うことでも、最後までやり遂げようとしている。
C 関人する関係形成能力	1 ☆伝え合う力	・キャップハンディー体験やお年寄りやハンディのある方との交流を通して考えたことを、伝えることができるとともに、話し手の伝えたいことや自分の聞きたいことと中心をとらえて聞き、考えを伝え合おうとしている。
	2 ☆協働する力	・お年寄りやハンディのある方と関わる活動について、友達と互いの思いや願い、考えを交流しながら、力を合わせて取り組もうとしている。
	3 ★他者受容	・お年寄りやハンディのある方の思いや願い、考えを大切に受け止め、自分と異なる意見や考えについて、その背景にあるものを考えながら大切に捉えようとしている。
D 関自律的資質能力	1 ☆感じ取る力	・お年寄りやハンディのある方との交流学习を振り返り、自分の探究活動の現状を認識してこれからの学びや活動に必要なことを捉えようとしている。
	2 ☆創出する力	・キャップハンディー体験やお年寄りやハンディのある方との交流を通して考えたことをもとに、自分の感性や創造性を発揮しながら、発想したり創意工夫したりしようとしている。
	3 ★自己肯定感	・町の福祉についての探究活動を進めることやお年寄りやハンディのある方との交流ができたことに自信をもち、今後の学習に生かそうとしている。

単元の指導

(全 13 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目(評価方法)		
4・5	ともに生きるやさしい町 住田町	現状把握	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウエビングマップ等により、人にやさしい町についてのイメージを広げ、お年寄りやハンディのある方に対する認識を交流する。</li> <li>・自分のおじいちゃん、おばあちゃんのほかに、住田にはどんなお年寄りやハンディのある方がいるか考える。</li> <li>・お年寄りやハンディのある方の方々が大変なことや困っていることを考える。</li> <li>・一緒にできる楽しい活動や触れ合う活動を考える。</li> </ul>	道徳 「親切・思いやり『心の信号機』」A  国語 「アップとルーズで伝える」B2 B3	・B1 ☆見通す力(学習シート)		
		課題への気付き	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住田町社会福祉コーディネーター(菊池和子さん)をお招きし、住田町の施設の様子や介護状況、お年寄りやハンディのある方たちの様子や気持ちを聞き、お年寄りやハンディのある方の暮らしに関わる課題を見出す。(住田町社会福祉協議会(46-2300))</li> <li>・お年寄りやハンディのある方の方のためのいろいろな施設や施設の工夫について調べる。</li> <li>・介護士の方たちは、お年寄りやハンディのある方たちが気持ちよく生活できるように、いろいろ考えていることを知る。</li> </ul>	「おれの気持ちを伝えよう」C1 「聞き取りメモのくふう」「新聞を作ろう」「要約するとき」B3 B4 C2	・B1 ☆見通す力(学習シート) ・C3 ☆他者受容(振り返り)		
		情報設定	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住田町社会福祉コーディネーターに依頼し、高齢者疑似体験を行う。</li> <li>・高齢者疑似体験を通して、お年寄りやハンディのある方の方々の大変さや体を動かす際に気を付けることなどを話し合う。</li> </ul>		・B4 ☆好奇心・探究心(振り返り) ・D3 ☆自己肯定感(チェックリスト)		
		見通しをもつ	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人にやさしい町について知るための計画を立てる。</li> <li>・お年寄りやハンディのある方ともっと仲良くなる方法や、どのようなことをすれば喜んでもらえるかなどについて話し合う。</li> </ul>		・B1 ☆見通す力(学習シート)		
		実施・改善	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会で披露する伝統芸能を、交流会で披露するために、練習や準備のための活動を行う。</li> <li>・キャップハンディ体験で学習したことを生かして、いろいろな方のかかわりについて自分ができることを考えて実行する。</li> <li>・お年寄りやハンディのある方の方々が喜んでくれることをみんなで考えて交流する。</li> <li>・お年寄りやハンディのある方の人達の喜んでくれることを知り、今後、地域のお年寄りやハンディのある方と関わるときに生かしていけることを話し合う。</li> </ul>				
		振り返り	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お年寄りやハンディのある方のために自分たちがしたことを友達に教える方法を考える。</li> <li>・おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に交流したことについて伝え合う。</li> <li>・交流会を振り返り、お年寄りやハンディのある方との関わり方について考えたことをまとめる。</li> </ul>		・B3 提案・発信する力(ポートフォリオ)		
		実施・改善	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お年寄りやハンディのある方との交流でお年寄りやハンディのある方に喜んでくれたことなどをおうちの方に紹介する。</li> <li>・これまでに学んだことを振り返る。</li> </ul>		・C1 ☆伝え合う力(学習シート)		
		振り返り	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域にどのようなお年寄りやハンディのある方がいるか振り返り、これからの自分の関わり方で工夫していきたいことを話し合う。</li> <li>・町で困っているお年寄りやハンディのある方がいたら、どんな手助けができるか話し合う。</li> <li>・単元を振り返り、住田町はお年寄りやハンディのある方にとってどんなまちになればよいかをまとめる。</li> </ul>		・A 地域理解 ・D1 ☆感じ取る力(学習シート) ・D3 ☆自己肯定感(チェックシート)		
		時数計			13	時間		

単元名 すごいぞ住田！気仙川のためにみんなのできること

(第 3 単元)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○気仙川について理解を深め、気仙川を守る取り組みに積極的にかかわることができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○気仙川の様子や地域の人々とのかかわりを調べ、気仙川の特徴にや、今後の在り方について考えることができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○友達と協働して気仙川の探索を行い、気仙川にたずさわる人々の思いを感じ取るることができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○気仙川に関心をもち、取り組みを振り返りながら進んで探究活動に取り組むことができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・気仙川の現状についての理解を深めるとともに、気仙川の環境保全に、関わる活動に進んで関わろうとしている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・気仙川に関わり、自分にとっての価値あることを見出したり、課題について解決の計画を立てたりしながら、取り組もうとしている。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	・気仙川についての課題を解決するために、比較したり、関係づけたりしながら、よりよい考えを見出そうとしている。
	3 ☆提案・発信する力	・気仙川のよさがよりよく伝わるように、適切な方法を選んでまとめ、発信しようとしている。
	4 ★好奇心・探究心	・気仙川に自発的に関心に向け、それを自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的にかかわろうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	・気仙川に関わる探究のために、自分のやるべきことを考え、最後までやり遂げようとしている。
C 関人す関関係形成能力に	1 ☆伝え合う力	・気仙川について調べたことから、考えたことを伝えることができるとともに、話し手の伝えたいことや、自分の聞きたいことを中心に捉えて聞き、考えを伝え合おうとしている。
	2 ☆協働する力	・気仙川の様子について、友達と交流しながら、力を合わせて調べたり、まとめたりしようとしている。
	3 ★他者受容	・気仙川にかかわる地域の人々や友達の思いや願い、考えを、その背景にあるものに目を向けながら大切に受け止めようとしている。
D 関自律的活動能力に	1 ☆感じ取る力	・気仙川の様子についての課題解決に向けて、取り組みの進捗状況を振り返り、現状を捉えた上で、これからの学びや活動に必要なことを捉えようとしている。
	2 ☆創出する力	・気仙川について感じたことや考えたことをもとに、自分の感性や創造性を発揮しながら、発想したり創意工夫したりしようとしている。
	3 ★自己肯定感	・気仙川を調べる上で、よく考え判断して行動し、自分のよさや可能性に気付き、よい所を伸ばそうとしている。

単元の指導 (全 38 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目(評価方法)
6・7	調べようわたしたちの気仙川	現状把握	1	・身近な気仙川の様子について、それぞれに知っていることを書き出したり分類したりする。	理科 「雨水の行方をたどろう」A B4	・B1 ☆見通す力(学習シート) ・B2 ☆多面的・多角的に考える力(発言)
		課題設定	1	・前時に個人で分類したことを全体で分類・共有し、課題設定する。	社会 「水はどこから」A 「水害からわたしたちのくらしを守る」B2 B5	・B1 ☆見通す力(ルーブリック)
		実施・改善	4	・地域の気仙川を探検し、川の様子を調べる。	国語 「パンフレットを読もう」B3	・B4 ☆好奇心・探究心 ・B5 ☆困難を解決しようとする心(観察・学習シート)
		振り返り	1	・地域の気仙川探検についてまとめ、更に調べたいことを交流し合う。	道徳 「希望と勇気、努力と強い意志『へこたれないきせきのりんご』B5	・B3 ☆提案・発信する力(発言・振り返りの記述)
8・9	調べようわたしたちの気仙川	見通しを	1	・1学期のまとめや気仙川を探究する個人課題から共通課題を分類し、調査方法について見直しをもつ。		・B1 ☆見通す力(ルーブリック)
		情報収集	11	・気仙川探検の計画を立てる(1) ・校外学習で気仙川探検をする。(8) ・気仙川探検の結果をまとめる。(2)		・B1 ☆見通す力 ・B4 ☆好奇心・探究心(観察) ・C2 ☆協働する力(観察・学習シート・振り返りの記述)
10・11	守ろうみんなの気仙川	情報収集	2	・ゲストティーチャーを招き、気仙川の現状やどのような保全のための活動を行っているかを伺うとともに、気仙川の環境についても目を向けるきっかけをもつ。		・C1 ☆伝え合う力 ・C3 ☆他者受容(学習シート)
		見直しをもつ	2	・自分たちの生活と気仙川との関連について考え、自分たちにできる環境保全について話し合う。		・A 地域理解 ・C2 ☆協働する力 ・C3 ☆他者受容(チェックシート)
		実施改善	1	・自分たちにできる保全活動について計画を立てる。(美化活動、ポスター作製など)		・B1 ☆見通す力(ルーブリック)
		実施改善	2	・自分たちで考えた保全活動を行う。		・B5 ☆困難を解決しようとする心 ・C2 ☆協働する力 ・D2 ☆創出する力(観察・振り返りの記述)
		振り返り	1	・気仙川の保全活動を振り返り、活動から感じたことなどを話し合う。		・D1 ☆感じ取る力(振り返りの記述)
11・12	考えよう未来の気仙川	問題の理解	1	・これからの気仙川について、大人になった時、そして自分の子どもや孫の代になった時に、どのようになっていてほしいかについて話し合う。		・B2 ☆多面的・多角的に考える力(発言) ・C3 ☆他者受容(ルーブリック)
		まとめ・振り返り	8	・これまでの調査活動や保全活動を振り返り、活動を続けていくことでどのような気仙川になっているかについてまとめる。		・A 地域理解 ・B3 ☆提案・発信する力(学習シート) ・D2 ☆創出する力(学習シート)
		まとめ・振り返り	1	・まとめたものを交流し合う。		・B3 ☆提案・発信する力 ・C1 ☆伝え合う力 ・D2 ☆創出する力(振り返りの記述)
		まとめ・振り返り	1	・単元全体を通しての振り返りを行い、川と住田町の未来についての考えをもつ。		・D3 ☆自己肯定感(発言・振り返りの記述)
計			38	時間		

単元名 **すごいぞ住田！昔から今へと続くまちづくり**

(第 4 単元)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○先人について理解を深め、昔から今へと続くまちづくりの取り組みについて関心をもつことができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○先人の功績を知り、先人の業績の意味や地域に果たした役割について考えることができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○友達と協働して探究活動を行い、地域の発展に関わった先人の思いや願いを感じ取ることができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○先人の功績に関心をもち、取り組みを振り返りながら進んで探究活動に取り組むことができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・江刺街道をつくった先人与市の功績について理解を深め、昔から今へと続くまちづくりの取り組みについて関心を高めている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	・与市の功績について、自分にとっての価値あることを見出したり、課題について解決の計画を立てたりしながら、取り組もうとしている。
	2 ☆多角的・多面的に考える力	・与市の業績について調べた内容を、比較したり、関係づけたりしながら、その意味や意義について考えている。
	3 ☆提案・発信する力	・与市の功績がよりよく伝わるように、適切な方法を選んでまとめ、発信しようとしている。
	4 ★好奇心・探究心	・先人の功績に自発的に関心を向け、それを自分自身にとって意味のあるものと感じ取り、積極的にかかわろうとしている。
	5 ★困難を解決しようとする心	・興味・関心のあることだけでなく、先人の業績についての探究活動において、やるべきことをしっかりと行い、最後までやり遂げようとしている。
C 関人する関係形成能力に	1 ☆伝え合う力	・江刺街道探検を通して与市の苦労など感じたことを伝えるとともに、話し手の伝えたいことや自分の聞きたいことの中心を捉えて聞き、考えを伝え合おうとしている。
	2 ☆協働する力	・与市の功績について友達と考えを交流しながら、力を合わせて取り組もうとしている。
	3 ★他者受容	・与市の思いや願い、考えを、その背景にあるものに目を向けながら大切に受け止めようとしている。
D 関自律的活動に力	1 ☆感じ取る力	・地域の人々や友達との探究活動を振り返り、これからの学びや活動に必要なことを捉えようとしている。
	2 ☆創出する力	・江刺街道探検を通して、感じたことや考えたことをもとに、自分の感性や創造性を発揮しながら、発想したり創意工夫したりしようとしている。
	3 ★自己肯定感	・与市の江刺街道についての探究活動を進めることに自信をもち、今後の学習に生かそうとしている。

単元の指導 (全 10 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目 (評価方法)
1・2	すこいぞ住田！昔から今へと続くまちづくり	問題の理解	1	・住田町のために尽くしたり功績を残したりした先人にどのような人がいるか調べる。	社会 『『あたらしいきょうど岩手』調査方法のいろいろ』B1	・B1 ☆見通す力 (ルーブリック)
		課題設定	1	・先人の中で江刺街道をつくった与市に視点をあて、与市の業績を調べる計画を立てる。	社会副読本「与一と江刺街道」A C1	・B1 ☆見通す力 (ルーブリック)
		情報収集	3	・与市の業績について、与市の像や碑、与市がつくった江刺街道を見学したり地域の詳しい人に話を聞いたりして調べる。(江刺街道探検)		・B2 ☆多面的・多角的に考える力(発言) ・B4 ☆好奇心・探究心(観察・学習シート) ・C2 ☆協働する力(観察) ・D1 ☆感じ取る力(学習シート)
		実施・改善	1	・調べたことを交流し、与市の業績の意味や地域づくりに果たした役割について話し合う。		・C1 ☆伝え合う力(発言) ・C3 ☆他者受容(学習シート)
		まとめ・振り返り	3	・与市の功績がよりよく伝わるように、新聞やリーフレットなど適切な方法を選んでまとめる。		・D2 ☆創出する力(学習シート) ・B5 ☆困難を解決しようとする心(観察)
		まとめ・振り返り	1	・まとめをもとに与市の業績について分かったことや考えたことを交流する。 ・単元を振り返り、探究活動を通して感じたことをまとめる。		・A 地域理解(発言・振り返りの記述) ・B3 提案・発信する力(観察) ・D3 ☆自己肯定感(振り返りの記述・チェックシート)
時数計			10	時間		



単元名 すごいぞ住田！これまでの学習をまとめよう

(第 5 単元)

単元の目標

	資質能力の分類	資質能力別の分類
社会的実践力	A【地域理解】	○地域の福祉・川・先人の学習を振り返り、住田町のための取り組みをまとめることができる。
	B【社会参画に関する資質能力】	○地域の福祉・川・先人の学習を通して自分が成長したことに気づき、表現することができる。
	C【人間関係形成に関する資質能力】	○住田町のすごいところについて伝え合う活動をとおして、自分の考えや思いを伝えたり、相手の思いを受け止めたりすることができる。
	D【自律的活動に関する資質能力】	○1年間を振り返り、地域への理解を深め、自他の成長に気付くことができる。

評価規準

資質能力		評価規準
A ◎地域理解		・地域の福祉・気仙川の環境・先人の働きを理解し、住田町のため自分たちにできる取り組みをまとめている。
B 社会参画に関する資質能力	1 ☆見通す力	
	2 ☆多角的・多面的に考える力	
	3 ☆提案・発信する力	
	4 ★好奇心・探究心	
	5 ★困難を解決しようとする心	
C 関人する関係形成能力に	1 ☆伝え合う力	・自分の成長や住田町のためにできる取り組みを伝えることができるとともに、友達の伝えたいことや自分の聞きたいことを中心に捉えて聞き、考えを伝え合おうとしている。
	2 ☆協働する力	
	3 ★他者受容	・自他の成長について話し合う学習の中で、友達の成長を大切に受け止めようとしている。
D 関自律的活動に	1 ☆感じ取る力	
	2 ☆創出する力	・1年間の地域創造学の学習を通し、感じたことや考えたことをもとに、創意工夫を凝らしてまとめる学習活動に取り組もうとしている。
	3 ★自己肯定感	・2年間の地域創造学の振り返りを通して、自分のよさや可能性に気づき、よい所を伸ばそうとしている。

単元の指導

(全 4 時間)

月	小単元名	プロセス	時	主な学習活動	関連する教科・領域	評価項目 (評価方法)
3	すこいぞ住田！～これまでの学習をまとめよう！	問題の理解 現状把握	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期の人にやさしい町について学んだことを振り返る。</li> <li>・2学期の気仙川について調べたことを振り返る。これからもきれいな川を守っていくために、自分たちにできることを実践していく意欲をもつ。</li> <li>・3学期の住田の町をよりよくしようとがんばった与市について振り返る。</li> </ul>	国語 「調べて話そう、生活調査隊」B3 C1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A 地域理解(学習シート)</li> <li>・D3 ★自己肯定感(発言・学習シート)</li> </ul>
		振り返り まとめ	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の地域創造学の学習を通して、身に付いた力やできるようになったことを振り返り、成長の足跡としてワークシートにまとめる。</li> <li>・調べたことを分かりやすく発信することができたか振り返る。</li> <li>・地域の人の思いや願いを大切に受け止めることができたか振り返る。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・D2 ☆創出する力(振り返りの記述)</li> <li>・C3★他者受容(振り返りの記述)</li> </ul>
		振り返り まとめ	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時にまとめた学習プリントをもとに、自他の成長について、5年生になっても住田のことについて学びたいことを話し合う。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・C1 ☆伝え合う力(観察)</li> <li>・D3 ★自己肯定感(ルーブリック)</li> </ul>
時数計			4	時間		